

# 2025年大阪万博へのイタリア 参加責任の一般委員会

## 2025年大阪万博のイタリア館への協賛を求める公告

2023年3月31日、法律第36号第88条第3項において、本入札に関する次の照会を受けました。

- 1) 食品および飲料分野の企業は、自社製品を購入する可能性のあるケータリング分野の参加者に関する分析を要求しました;
- 2) 食品および飲料分野の企業は、一般向けにどのように、どのくらいの量でサービスを提供できるか、さらなる詳細を要求しました;
- 3) デザインおよび家具部門の企業は、イタリア館のコンセプトがすでに確立されているかどうかという質問がありました;

## 回答

1) 委員会はイタリア館のケータリング部門の参加者を把握します。手続きが完了すると、関連情報を提供することは不可能です。しかし、以下のような見積もりを提供することは可能です。

- a) レストランの席数は約80席とします;
- b) レストラン経営者は、複数の会社から仕入れを行うことができます;
- c) パビリオンにはカフェテリアが設置されます;
- d) カフェテリア経営者は、複数の会社から仕入れを行うことができます;
- e) 2025年4月13日～10月13日までの開催期間および万博開催期間中の推定入場者数は、2800万人以上です。

2) 数量については、回答1)を参照してください。

一般向けのサービス方法は、回答1)の小項目a)、b)、c)、d)に明記されています。

また、パビリオンで開催されるイベントでは、ケータリングサービスが提供される場合があります。

3) イタリア館のコンセプトは、万博のテーマである「私たちの生活に向けた未来社会のデザイン」に言及し、未来、革新性、持続可能性に向けて投影されたルネッサンスの理想郷都市を描いています。

建築家マリオ・クチネッラ氏によるプロジェクトのコンセプトに関する詳細は、2024年1月31日までに以下のリンクをご覧ください。

<https://transfer.esteri.it/index.php/s/sdMnoDxyAEJgo9>

で、更新されたデザインをダウンロードすることが可能です。

ローマ、2023年11月8日。

プロジェクトマネージャー

Dr.Andrea Marin

デジタル署名者：

**ANDREA MARIN**

日時：

**2023年11月8日（水） 18:30:46**